

出前講座報告書

実施日時	2024年6月12日 16:00～16:40	主催者名	社会福祉法人花 障がい者生活支援センターすみれ
講師名	菅原実冴樹	会場名	障がい者生活支援センターすみれ
テーマ	精神薬の飲み方		
参加人数	13人	報告者	菅原実冴樹

【講座内容】

○精神薬の薬(3種類)について

○副作用について

・錐体外路症状、内分泌系症状、自律神経症状、中枢神経症状、低血圧、循環器系症状、性機能障害、鎮静作用、肥満

・抗うつ薬の主な副作用は、副交感神経を遮断すること(抗コリン作用)による眠気や口渇、便秘など。これらの副作用のため、服薬を断念する患者がいるが、一定期間服用することで軽減する副作用もある。

○薬の飲み合わせ

・お酒と一緒に服用してしまうとどうなるのか

→アルコールの摂取量、摂取期間、肝障害の有無などにより、薬物代謝にさまざまな影響を及ぼす。しかし飲酒が習慣化している精神障害者に禁酒を勧めるのは困難なケースが多い。患者と話し合い飲酒量の上限を定め、大量に飲酒しないように促すことが大事。

○薬の飲み忘れ

・朝に就寝薬を飲んでしまう人もいて何か影響はあるのか

→基本的に就寝前の薬は睡眠薬や眠気が出やすい薬が処方されていることが多い(朝に服用すると眠気やふらつきが起きるかも)

就寝前と朝に同じ内容の薬が処方されている場合もある(医師の考えている治療効果が得られてないかも)

【質問内容】

・カロナールが効かない(依存になっている12時間おきに)

・飲み忘れ(大量に薬があまる)残薬調整は可能?

<気づいたことや今後の教訓など>

今回出前講座の依頼が30分でしたが、時間配分を間違い、思った以上に質問が多く30分以上になってしまいました。説明も駆け足になり分かりやすくお話し出来なかったと思い反省しております。今後は時間配分と資料の量を考えながら準備していきたいと思います。

